

四月・幼稚園の先生に望む

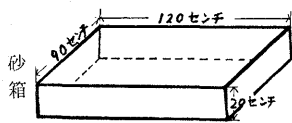
新庄 よしこ

新入園児を対象として述べてみましょう。新入園児を迎えるにあたって考えておかねばならないことがいろいろあります。中で最も大切なのは、生まれてはじめて親の手を離れて先生という人に世話をしてもらう、自分でできることから順々に実行していくようにしつけられる、いわば社会生活への第一歩にふみこむわけで、これは三歳児でも四歳児でも同じことがいえましよう。ここで先生は心の用意をしなければなりません。園児は多分不安を感じているであろう、今まで家庭内で自分为中心であったのはじめて一人としてあつかわれる、まわりには馴染のない友だちがおおぜいいるので、何をするにも心細さときみしさでついつい母と離れられない、どうしていいかわからなくて、ただただ泣いてしまう場合が多い、先生はこのようすを察して扱い方を用意しなければなりません。さてこれから実際の準備とか注意とかを述べてみましょう。

保育室が楽しい所、親しみやすい場所であるという感じを与えたい。殺風景でないよう、室全体を見まわして、ここここには花を、壁面または黒板には子どもむきの絵を描いて、その他簡素ながら幼児を迎える装飾をしておきます。

室にはいったら腰かけさせて、一人一人の名をよぶ、先生は私の名をちゃんと知っていて下さる、これで親近感をもつようになる大切な第一歩となります。名をよばれたら必ずハイと返事させる。内気な子はこのハイがなかなか口から出ない、はじめはいえない場合は強いしないで時をまつ、そのうち友だちのまねをして、適当にハイ、おはよう、さよならがだんだんはつきりと、いつの間にかすらすらいえるようになります。幼稚園では愛称は使わない方がいいと思います。

家庭票をよく調べておいて、めいめいの家庭の事情や環境を熟知しておく。この子は一人っ子、この子には生まれたての赤ちゃんがいる、祖父祖母、叔父叔母の近親者が同居している等々。これによってその子の家庭の中における位置、従って精神面の影響がはつきりしてくる。身体的にみて正常に出生しているか、遅れているか、既往症の如何はその子を知るのにごく根本となるので担任の先生は前以てよく知っておく必要があります。



砂箱

便所はなかなか大事な場所です。第一に保育室に近い所にあるということ、清潔である、暗い感じのないことなど、慣れている我家のと違うのではじめはなかなか用がたせないでがまんしてつい失敗してしまう。ことに排便は影響が大きいので登園前にすませてくる習慣を親に話して、だんだんに慣れさせるのが大事であります。

クレオンや帳面を入れるめいめいの抽出しはみんな同じで区別がつきにくい、先生は幼児の親しみやすい可愛らしい動物とか花、飛行機などの絵を描き、切りぬいて抽出しので、のところに貼っておく、これで自分のはチューリップである、犬であると迷わず抽出しからほしい品を取り出すことができる。下駄箱にも同じ絵を貼っておくと自分ののがすぐわかるし、また迷ってもさがしあてるのが早いわけです。

砂場は新入児にとつて遊びにはいれる最もよい場所です。道具を使って一人でも遊べるし、互いに友だち同士のふれあいもここからできはじめます。ところが年長児と同じ砂場であると体力の差があつて何となく近よりがたい、年長児にとつてもここは大切な遊び場でかなりここで発展する、従つて道具も大きく強くて発展性のあるものでないと物足りない。新入児はこの中にはいれない、はいつてもおもしろくない、そこで年少児のみが使うのを別につくつた。砂箱といった方がいいかもしれない。五、六人が遊べるほどの大きさである。積木でも大型は無理で、初めは小型のみで遊ばせだんだんと大きいのが使えるようになります。登園の時間、ことにはじめは友だちより遅れたりすると劣等感が起こり、下駄箱でぐずぐずしたり親にしがみついたりする。こんなことは親の責任ともいえましよう。

その子のくせを知っておくのも大事です。新入の際に一応聞いておく方がいい。何かことがあつた時、先生がびっくりしたり、心配したりした場合、親はこの子にはこんな癖がありました、といわれたりして、初めに聞いておけばよいことの一つであります。母親はわが子を幼稚園に入れてみてはじめて知るいろいろのことがあります。泣くなんて思いもよらなかつた、うちでは誰とでも話ができたのに……その子中心に生活していたのが、おおぜいの中に入れてみると泣虫であつたり、引込思案であつたり、思いもよらない現実につづかる。母親はやつとわかつてどうしたらいいかと、このための勉強もしたり、人に聞いたりして、ようやく真の母の姿にたどりつくことになりました。以上区別も順序もなくとりあげてみました、幼児を受け入れる状態はきちんと区切ることはできません。幼児の心をそのままあらわしたことといえましよう。

(大日坂幼稚園)